

当院における新型コロナウイルス肺炎の感染予防対策



職員は

医療用マスクと使い捨ての医療用ゴム手袋を着用しています。

医師、看護師、レントゲン・検査技師は飛沫感染防止のためフェイスガードを着用することもあります。手洗い、手洗い後のアルコールによる手指消毒を頻回に行っています。

職員には検温を行い、発熱や風邪症状、倦怠感等の有無を健康管理シートに毎日記載、提出し職員の健康管理を行うとともに休憩室での食事の禁止、日常生活も含め感染予防の注意喚起を行っています。

また、全職員がコロナワクチン接種、2回目を完了しています。

院内では

玄関のドアは定期的に開放、待合室の窓も部分的に開けるなど換気に努めています。

ウイルス除去機能を有する空気清浄機を設置しています。

ドアノブや机、パソコンや電話、検査機器など患者さんやスタッフが手に触れるところは頻回にアルコールタオルで清拭・消毒を行っています。また、問診を記載用のボールペンなどは、毎回消毒しています。

患者さんへ

発熱や風邪症状、味覚・嗅覚異常のある方は直接来院せず、まずはお電話にて問い合わせ下さい。また受診される際にはご自宅からマスク着用をお願いします。来院されたらまず検温とアルコールによる手指消毒のご協力をお願いします。発熱や風邪症状が認められる患者さんは、病状によっては保健所や他の医療機関をご紹介させていただくこともあります。院内ではマスク着用と、咳エチケットにもご協力よろしくお願いいたします。待合室の混雑緩和のため付き添いの方はご遠慮いただくか、お一人までとお願いいたします。またお子様連れの来院はご遠慮下さい。

乳癌にて通院治療中の方、乳房にしこりの自覚のある方などの受診は決して「不要不急」ではありません。特に乳房にしこりのある方は乳癌である可能性もあります。新型コロナウイルス感染には注意を要しますが、あまりに恐れすぎて受診されず乳癌の発見が遅れ、進行して手遅れになることがあってはならないと思います。症状のある方はまずはお電話でご連絡下さい。

当院では感染対策を十分に行いつつ、来ていただいた患者さんに最善の医療が提供できるようにスタッフ一同努めてまいります。こういったコロナ禍だからこそ心の中では笑顔、優しさを失うことなく患者さんに寄り添う気持ちをより一層大切に、今後とも真摯に診療を継続していきたいと思っております。



札幌駅前

しきしま乳腺外科クリニック